

ちょっと

知ってほしい話

vol.31

令和4年8月 発行
発行元 地域連携課

医療法人社団 東光会

八王子山王病院

Hachioji Sannou Hospital

身近に起こるケガについて。

日常生活で最も多く遭遇する傷（きず）の応急処置をまとめました。

→ 原則、水道水で洗浄後、布などで保護し受診しましょう。



切創（きりきず）

▶ 包丁などで切れた傷。

洗浄し局所を圧迫止血します。
指先などの場合は、指の関節の側面を挟んで圧迫します。

擦過傷（すりきず）

▶ 皮膚が擦られ削られた傷。

汚染が強いことが多く、
付着したゴミなどをよく
洗いましょう。



裂挫創

（皮膚がさけたきず）

▶ 鈍的外力により生じた傷。

切創に比べて傷口周囲の損傷が
強いです。
止血しにくいので、洗浄して
布等で圧迫します。



刺創（さしきず）

▶ 鋭利な器具などで生じた傷。

傷口が小さくても奥が深い事が多いです。
刃物等で付着した雑菌が
感染源となるため、
できるだけ奥も
洗いましょう。



咬創

（かみきず）

▶ ヒトや動物に咬まれた傷。

多くは歯形に一致します。
口の中などの雑菌が
傷の内に入り込むので、
よく洗うことが大事です。



ケガなどで、すぐ受診した方が良いかな？
救急車かな？と迷ったときは・・・

症状に基づく
緊急性の有無のアドバイス

受診の必要性に関する
アドバイスや医療機関案内

東京消防庁・救急相談センター
#7119

電話でも！！ネット検索でも！！

繋がらない場合は・・・多摩地区 042-521-2323（有料）へ

監修：八王子山王病院 救急科 相引 眞幸